



※ホームページは「鶴川第二小学校」で検索してください。
各種おたより、学校日記等がご覧になれます。

春を迎え、一步踏み出す時

校長 鈴木 明子

紅白の梅の花が咲き、1年生のチューリップの芽が土の中から顔を出し、桜の蕾も膨らんできました。自然の営みが、鶴二小の早春を告げています。

令和4年度、コロナ禍の出口がやっと少し見えてきたところで、それぞれの学年が終わろうとしています。子供たちは、運動会、学習発表会等の行事や、「思考のすべ」「21世紀スキル科」「学びの調整」といった本校独自の学習方法の取組の中で、「なりたい自分」を目標として「つきたい力」を着実に育み、大きく成長することができました。6年生の卒業文集には、その足跡がしっかりと記されています。新たな世界へ歩みを進め、育んできた学び方を使って夢を実現してくれることを願います。保護者の皆様、地域の皆様には、この不透明な1年間、多くのご支援とご協力をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

卒業式、修了式とそれぞれの思いで締めくくり、夢や希望を抱いて進級、進学できますよう、教職員一同、しっかりと支えてまいります。

2023年度のクラス編制について

昨年同様、新2年生も含め、全学年クラス替えをします。1年間で学力、体力、適応力や社会性等が伸長する子供たち、学年全体の友達と多様な人間関係をつくりながら学習や生活ができるようになることを目的として行います。

新4年生以下は35人学級が実現しており、卒業するまで35人学級です。それ以外は40人学級となり、今のところ来年度は、6年生が2クラス、その他は3クラスとなる見込みです。

佐藤勇治さん桑原紀子さんに 教育委員会から感謝状

佐藤さんと桑原さんは、地域在住の方で、能ヶ谷西緑地「ふるさとの森」の保全活動を行う「樹の会」の創設メンバーです。西緑地の林でヤマユガを育て、マユから紬糸をとって織物をする活動を盛んに行っていました。その経験から、鶴二小にヤマユガ飼育を提案して下さり、子供たちに飼育方法やその魅力を伝えてくれています。

4年生がスキル科で「ヤマユガ」の学習に取り組んで今年で8年目となります。今年度もヤマユガがきれいなマユになり、糸取り作業をご指導いただいて織物キーホルダーを作りました。

また、世界のマユについても紹介して下さり、マユは自然からの贈り物であることや自然との共生についてもお話しいただいています。

長年のご協力に、感謝を込めて町田市教育委員会から感謝状が贈呈されました。

卒業式・修了式

<卒業式(町田市統一)> 3月23日(木)
卒業生、卒業生の保護者、教職員で行います。
学校運営協議会委員、PTA 役員が参列します。5年生は、予行のみの参加となります。
<修了式> 3月24日(金)

来年度以降の夏期学校プール開放事業

これまでの検討内容を踏まえて総合的に判断し、2023年度以降においては、各学校にプール開放運営委員会を設置する従来通りの事業は実施しないことに決定しました。今後は、屋内の公共施設を活用した、新たな方法で夏期プール開放事業を継続的に実施することになります。

学習発表会・学校評価アンケート ホームページに掲載

学習発表会及び学校評価アンケートへのご協力をありがとうございました。いただいたご意見を参考にして、良いところは更に充実させ、改善すべき点は改善してまいります。

学校評価につきましては、学校・学校運営協議会のコメントをつけて、準備ができ次第、ホームページに掲載します。

一斉メール 進級作業は学校で

進級に関して保護者の皆様が行う作業は、ありませんが、お子様一人一人の学年への登録をいただいているか、確認をお願いします。該当学年にのみメール配信することがあります。